

## II. 演者の皆様へ

### 1. 発表形式

e ポスターセッションも含め、すべて PC プレゼンテーションです。

発表方法については

- ・全口演セッション演者：「2. PC プレゼンテーションについて」
- ・e ポスター演者：「3. e ポスター演者 発表データ事前登録・発表方法」について  
をご参照ください。

セッション名 (セッション記号)		発表時間	スライド 言語	発表 言語	
メイン プログラ ム	理事長講演	CL	司会の指示に従ってください。 (事務局より連絡いたします)		
	会長講演	PL			
	中山恒明賞受賞記念講演	NK			
	特別講演	SL			
	未来先導講演	FIL			
	世界観講演	WIL			
	招請講演	IL			
	教育講演	EL			
	ASCO-JSCO Joint Symposium	ASCO-JS			
	ESMO-JSCO Joint Symposium	ESMO-JS			
	UICC シンポジウム	UICC			
	JSCO2023/AOS2023 Joint Workshop	JWS			
	ASCO/JSCO フェロウシップ報告会 2023	AJFP			
	がん医療の基盤整備に対する助成プロジェクト (2022年度日本癌治療学会/ファイザー)	PR			
	JSCO2023 "Frontier"	FR			
	特別企画シンポジウム	SSP			
	思春期・若年 (AYA) がん診療検討委員会企画シ ンポジウム	ASP			
	がん診療ガイドライン統括・連絡委員会シンポジウム	GL			
	第61回日本癌治療学会学術集会・Minds 共同企画 シンポジウム	M-SP			
	特別企画ワークショップ	SWS			
	領域横断シンポジウム	CCSP			
領域横断ワークショップ	CCWS				
臓器別シンポジウム	OSP				
臓器別ワークショップ	OWS				
アンコールセッション	EN				
日本癌治療学会×IJCO コラボレーション企画	IJCO				
日本癌治療学会×ICCJ コラボレーション企画	ICCJ				
市民公開講座	OL				
教育セ ッション	教育シンポジウム	ESY 社会連携・PAL 委員会企 画シンポジウム	PSY	司会の指 示に従っ てください。 (事務局よ り連絡いた します)	日本語
	第29回日本癌治 療学会教育セミ ナー	ESN 患者連携・PAL プログラ ムワーキンググループ企 画シンポジウム	PAL-WG		
	教育セッション	ESS 認定がん医療ネットワー クナビゲーター交流会	NW-EM		
	Young Rising Star Lecture	YL 認定がん医療ネットワー クナビゲーターと委員に よる相互交流会	NW-MEM		
	若手企画セッシ ョン	YP 認定がん医療ネットワー クナビゲーターによる検 証ワーキングと生涯教育 ワーキングによる合同 ワークショップ	NW-WS		
	第21回日本癌治 療学会がん臨床試 験協力・参加メ ディカルスタッフ のためのセミナー	MS 認定がん医療ネットワー クナビゲータースキル アップセミナー	NW-SS		

セッション名 (セッション記号)		発表時間	スライド 言語	発表 言語
プレナリー	PS	発表：9分 質疑：2分	医師：英語 他：英語/日本語	英語/ 日本語
International Oral	IO	発表：6分 質疑：2分	英語	英語
一般口演	O	発表：6分 質疑：2分	医師：英語 他：英語/日本語	英語/ 日本語
eポスター *発表スライド事前提出要	P	発表：5分 質疑：2分	医師：英語 他：英語/日本語	英語/ 日本語
共 催 セ ミ ナ ー	学術セミナー	LS		
	イブニングセミナー	ES		
	スポンサーードシンポジウム	SPSY		

## 2. PC プレゼンテーションについて

### 1) データ受付場所・日時

- ・発表時間の1時間前までに、会場内の「PCセンター」にて発表データの試写・受付を完了してください。  
※翌日以降発表データの受付も可能ですが、混雑時は発表時間が近い演者を優先させていただく場合がございます。
- ・データ受付終了後、発表の20分前までに発表会場内左手前方の次演者席にご着席ください。  
ご着席時には会場内PCデスクのオペレーターに到着をお伝えください。

<PCセンター> パシフィコ横浜 会議センター1階 ロビー  
 パシフィコ横浜 アネックスホール2階 ロビー  
 [受付時間]

10月19日(木)	7:30~18:30
10月20日(金)	7:30~18:30
10月21日(土)	7:30~16:00

### 2) データの準備

スライドサイズはワイド画面(16:9)を推奨いたします。(4:3スライドも使用可能です。)

#### A) 発表データ持込の場合

- ①お持ち込み可能メディア：USBフラッシュメモリー  
※最新のセキュリティーソフトで、メディアにウイルスが感染していないことを確認の上お持ち込みください。  
※MO、FD、ZIP、Blu-rayなどは受付できません。
- ②データの容量が1GBを超える場合は、ご自身のPCをお持ち込みください。
- ③OSとアプリケーションは以下のものをご用意します。  
※OS：Windows 10  
※アプリケーション：Windows版PowerPoint 2010/2013/2019
- ④Macintoshを使用される場合はPC本体をお持ち込みください。  
Windows上でデータを開くことも可能ですが、Macintosh上での表示と異なる場合もございます。

- ⑤搭載フォントは以下の OS 標準フォントをご使用ください。  
 日本語：MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・MSP 明朝  
 英語：Time New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier New・Georgia
- ⑥セッションの進行および演台スペースの関係上、「発表者ツール」は使用できません。  
 発表原稿が必要な方は予めプリントアウトしてご持参ください。
- ⑦動画や音声をご使用になる場合は、「PCセンター」にて必ずお知らせください。  
 ※動画などの参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてください。  
 ※バックアップでご自身の PC を必ずお持ちください。  
 ※Windows の場合、10 (OS) 及び Windows Media Player12 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。(動画ファイルは MP4 形式または WMV 形式を推奨します。)
- ⑧発表時には、ご発表データの 1 枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身で演台上的キーボード・マウスで操作を行ってください。  
 データは本学会終了後、責任を持って廃棄します。

## B) PC 持込の場合

- ①「PCセンター」では D-sub15 ピン (ミニ) もしくは、HDMI ケーブルをご用意いたします。  
 ※Mini Display Port や USB タイプ C など、上記端子以外のコネクタは、必ずお持ちください。



D-sub15pin (ミニ) 付属外部出力 ケーブル 例

- ②保存時のファイル名は「(演題番号) (氏名) (会場番号)」としてください。(例：WS2-2 癌治太郎 3)
- ③動画や音声をご使用になる場合は、発表データ確認の際に必ずお知らせください。
- ④予め、スクリーンセーバー、省電力設定を解除してください。
- ⑤会場にて電源をご用意しておりますので、AC アダプターを必ずお持ちください。
- ⑥ご発表予定時間の 20 分前までに (講演中でもかまいません) 会場内左手前方演台付近のオペレーターデスクまでお越しのうえ、スタッフに PC をお渡しください。スタッフがケーブルを接続し、外部出力の確認を行います。
- ⑦ご発表時には、ご発表データの 1 枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、演台にセットされているモニター・キーボード・マウスをご使用ください。ご自身のパソコンはオペレーターデスクに置き、キーボード・マウス用 USB ケーブルを接続します。スライドは演台上的キーボード・マウスを使用し、遠隔操作で送ることが可能です。
- ⑧セッションの進行および演題スペースの関係上、「発表者ツール」は使用できません。  
 発表原稿が必要な方は予めプリントアウトしてご持参ください。
- ⑨バックアップデータを必ずお持ちください。
- ⑩ご発表後は、オペレーターデスクにて、速やかにご自身の PC をお引取りください。

### 3. eポスター発表について

事前にご提出していただいたオンライン閲覧用発表スライドデータを使用しての口演発表になります。

当日の発表データ受付はございません。データの差し替えはできませんのであらかじめご了承ください。

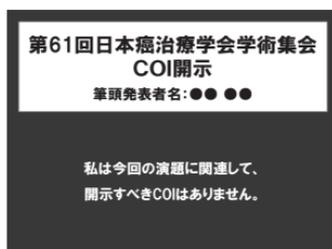
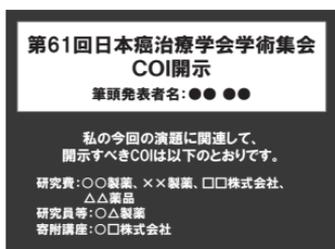
ご発表時間予定の15分前までに、パシフィコ横浜 展示ホール A+B 内のeポスター受付に到着をお伝えいただき、ご発表ブース内左手前方の次演者席に、ご着席ください。

演台のモニターには事前にご登録された発表スライドが表示されておりますので、ご発表時にはご自身でスライドを送ってください。

### 4. 発表演題に関する利益相反 (conflict of interest : COI) の開示について

産学連携によるがん研究には、学術的・倫理的責任を果たすことによって得られる成果の社会への還元(公的利益)だけではなく、産学連携に伴い取得する金銭・地位・利権など(私的利益)が発生する場合があります。これら2つの利益が研究者個人の中に生じる状態を利益相反 (Conflict of Interest : COI) と呼びます。2007年10月の本学会の学術集会において「がん臨床研究の利益相反に関する指針」が採択され、臨床研究の学会発表での公明性を確保するため、2008年度学術集会より、発表者の利益相反状態の自己申告を行っていただくことが必要となりました。また、2013年4月より施行された指針は「がん研究の利益相反に関する指針」となっており、臨床研究のみならず医学研究(生命科学研究、基礎医学研究、臨床医学研究、臨床試験)の全てが利益相反マネジメントの対象となります。本学会の学術集会で発表・講演を行う者は、演題応募から過去3年間における筆頭演者の利益相反状態の有無を登録していただきます。(共同演者のものは開示不要)利益相反状態有りとは、特定の1企業・団体からの年間の役員・顧問報酬、株の利益、特許使用料が100万円以上、50万円以上の講演料、原稿料、100万円以上の研究費などを指しますが、詳細は、日本癌治療学会ホームページ内の指針(<https://www.jsco.or.jp/about/rules/#linkin03>)をご参照ください。

利益相反状態は、学術集会発表時に下記スライドを入れ開示してください。



## Ⅲ. 司会・座長の皆様へ

ご自身のセッションの開始20分前までに会場内右手前方の次座長席にご着席ください。会場ディレクターがお名前を確認し、セッションの連絡事項をお知らせします。進行は一任いたしますが、時間厳守にご協力をお願いいたします。